

Sepragen CEOが語る：バイオ製造と次世代精製戦略

精製工程のボトルネックを解消し、 スムーズなスケールアップを実現する方法

オンデマンド Webinar (期間限定)
6.16 TUE - 6.23 TUE | 視聴無料



ラジアルフローカラム (RFC) は、高い処理能力とスケラビリティを特長とする精製技術として注目されています。本Webinarでは、RFCの基本原則、特徴的な構造だからこそ得られる効果を、実際のデータをお見せしながらお伝えします。後半では、SepragenシステムとRFCを組み合わせた実用例を通じて、バイオ医薬品製造プロセスへの具体的な効果や導入メリットをご紹介します。是非奮ってご参加ください。



こんな方におすすめです！

- ✓ クロマトグラフィー工程のスケールアップや生産性向上に課題を感じている方
- ✓ バイオ医薬品・バイオ製造プロセスにおける新しい精製技術の導入を検討している方
- ✓ Sepragenシステムを用いた実際の製造プロセス適用例・活用イメージを知りたい方



講演詳細

ラジアルフローカラム (RFC) の基礎とSepragenシステムによる製造プロセスへの応用
Sepragen Corporation : Vinit Saxena

ラジアルフローカラム (RFC) は、サンプルをアプライする比表面積の大きさから、従来のカラムより詰まりにくく、より低い背圧でのクロマト精製を可能にします。これにより短時間での精製を実現します。前半では、RFCの基本原則や技術背景、関連特許および開発時の課題を解説します。後半では、Sepragen社のクロマト精製システムとRFCを組み合わせた実例を通じて、製造プロセスへの具体的な効果をご紹介します。

お申し込み & お問い合わせ

下記URLのWebページにアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。
お申し込み後、受付メールが自動配信されます。

<https://www.an.shimadzu.co.jp/news-events/2026/202606/sepragen.html>



お問い合わせ：島津製作所セミナー事務局 an_seminar@group.shimadzu.co.jp

※ご提供いただいた個人情報は、展示会・学会・セミナーや新製品等のご紹介、各種情報提供に利用させていただきます。
詳細は右記URLの弊社Webのプライバシーポリシーをご参照ください。 <https://www.shimadzu.co.jp/attention/privacy.html>

Sepragen社のクロマトグラフィー製品と特長



すべてはプロセス・エコノミクスのために

- 01 ラボから製造までの充実したサイズラインナップ
- 02 シングルユース、連続精製、バッファー調製機能一体型システムなど、ワークフロー改善効果の高いソリューション
- 03 パフォーマンス改善によるオペレーション・コストの削減



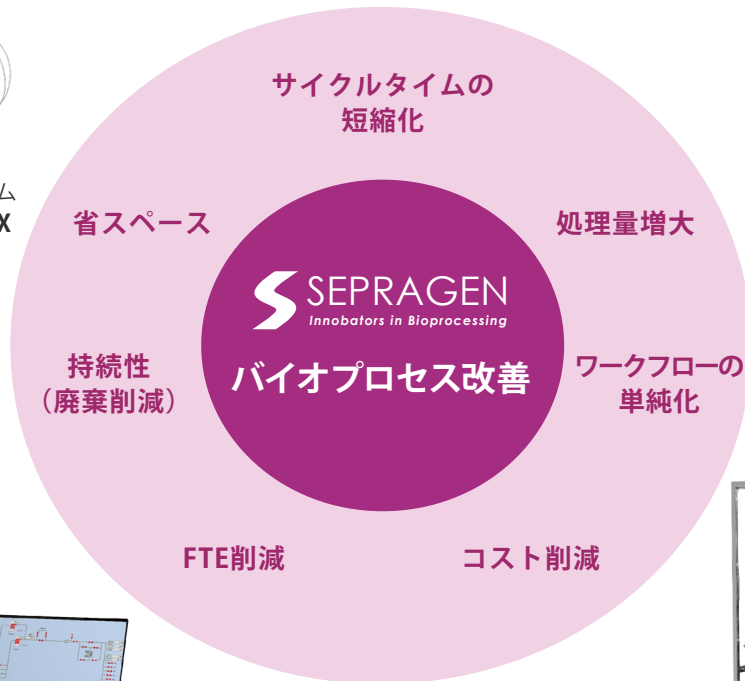
ラジアルフローコラム
Superflo、Wedge



マルチユース & 2 流路システム
QuantaSep Trusty 1000LX



イオン交換レジン
Sepraflo Q/S



シングルユースクロマトグラフィー
QuantaSep Adept 300/3000



バッファー調整機能統合型連続クロマトグラフィー
QuantaSep Fusion DSP